

★プラスチックの破壊強度の測定、破面解析方法を、事例を交えて短時間で解説します！

プラスチックの破面解析技術(不具合分析)

ホームページURL:<https://www.rdsc.co.jp/seminar/260243>

◆日 時：2026年2月5日(木) 13:00～15:00

◆受講料：1名につき33,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき27,500円

・2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で33,000円)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】

(株)三井化学分析センター 構造解析研究部 主席研究員
総合解析グループ 小玉 英樹 氏

<ご専門>

高分子材料の形態観察全般(破面解析を含む不具合分析)

<ご略歴>

平成元年、三井石油化学(現三井化学)入社
入社以来、一貫して形態観察業務に従事する(37年)。

【講座の趣旨】

破面解析(フラクトグラフィー)は、破面を観察することで破壊に至る履歴や不良箇所を読み取って、製品の破損原因を解明する手法です。プラスチック製品において、当社は40数年の技術の蓄積を基に、製品の破損原因を提供してきました。今回、分析事例等を中心にお話します。

【プログラム】

1. 破面解析の意義
・破面解析を何故行うのかなど
2. 破壊の性質
・破壊強度の特徴など
3. 破壊強度の測定方法
3-1. 低速変形破壊
3-2. 衝撃破壊
3-3. クリープ破壊
3-4. 疲労破壊など
4. 破面解析手順
・破面解析を実施する上での注意点など
5. 破面解析や不具合分析の事例紹介
・各種試験した破断面など

★質問はチャットに入力していただき、回答は後日メールでお送りします。

【WEBセミナーとは？】

- ・本講座は「Zoom」を使ったライブ配信セミナーです。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。Zoom WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。文面が通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・事前に接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料(テキスト)は事前にPDFでお送りします。
- ・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。

『プラスチック破面解析【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		☐ Eメール ☐ 郵送	

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、受領のご連絡をいたします。視聴用の招待メールはセミナー開催前にお送りいたします。

セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>